

## Headlines

平成21年度研究開発課題  
 成果発表会のご案内  
 中小企業技術者研修(シーケンス制御課程)のご案内  
 サービスイノベーションシンポジウムのご案内

Gifu Prefectural Research Institute of Information Technology  
 1-21 Technoplaza, Kakamigahara, Gifu 509-0109 JAPAN  
 TEL. 058-379-3300 / FAX. 058-379-3301  
 URL: <http://www.gifu-irtc.go.jp/>  
 Mail: [info@gifu-irtc.go.jp](mailto:info@gifu-irtc.go.jp)

岐阜県情報技術研究所は、ぎふ科学技術振興プランに基づき、県民生活の向上に貢献する科学技術の振興を目指して、情報・メカトロ技術により産業振興・地域振興を推進します。

## 研究事業 “役に立つ研究開発”

以下の3テーマを柱として、企業や大学と連携しつつ研究開発を行います。

- ・ 新産業の創出と新分野進出の支援
- ・ 産業の高度化・高付加価値化の支援
- ・ 情報・メカトロ技術による地域振興

## 技術支援 “質の高い技術支援”

情報・メカトロ技術に関する課題解決に様々なメニューでご支援します。

- ・ 技術相談、巡回技術指導、緊急課題技術支援
- ・ 共同研究・受託研究
- ・ 中小企業技術者研修(シーケンス研修、組み込み研修)
- ・ 開放試験室、設備利用、依頼試験

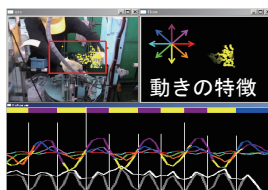
## 平成21年度研究開発課題 ◎重点研究課題

### ◎ サービス産業における人の行動計測技術の開発とその応用



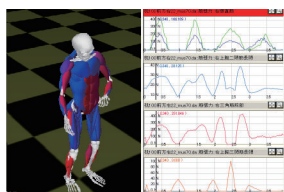
サービス産業、特に旅館・ホテル業における作業効率の改善を図るために、作業状態を分析するシステムの開発を行っています。

### ◎ 映像の動作解析技術を用いた「ポカよけ」手法の研究開発



製造現場において、作業ミス(ポカ)を、カメラ映像から作業者の動作を解析することで、リアルタイムに自動検出する手法の研究開発を行っています。

### ◎ 身体への優しさを重視した作業動作カイゼン手法に関する研究開発



製造現場等における作業負担を、作業時に身体にかかる負荷により定量化することで、作業環境改善・作業動作改善を支援する技術開発を行っています。

### ◎ 「ぎふクリーン農業」を支援するロボット技術に関する研究(アイガモロボットの開発)



環境保全型農業(米やマコモ栽培)を支援するため、雑草の繁殖を抑える水田用除草ロボット(アイガモロボット)の実用化を目指した研究開発を行っています。

### ◎ カメラを用いた評価技術の研究

牛肉の質を客観的に評価するため、これまでの見た目の霜降り具合に加えて、見た目では判断が難しい脂肪の質を科学的に定量化することが求められています。しかし、脂肪の質を定量化する方法は理化学分析による破壊試験であり、分析に多くの時間と経費を要する問題があります。そこで、非破壊かつ迅速に成分を分析する手法を開発します。

### ◎ 障がい者の自立生活を支援する福祉機器の研究開発

情報・メカトロ技術を活用し、障がい者の方をサポートする機器の研究開発を実施します。本年度は、試作により有用性を確認しているロボットアーム付き電動車いすを市販化するための企業の開発を支援します。また障がい者の方が心身ともに負担が少なく済む、汎用的な入力装置について新たに研究開発を実施します。

### ◎ デジタルエンジニアリングのための設計支援に関する研究開発

デジタルデータ化されていない既存の生産設備を保有する工場の中を、簡便かつ効率的に三次元モデル化する方法を開発すると共に、そのデータからCAD等で利用可能な情報を構築する手法について研究しています。さらに、構築したデータを基に設計した新しい生産設備のプレビュー、チェックをVR技術により支援しています。

### ◎ メカトロ要素技術の高度化に関する研究

メカトロニクス要素技術である組込み技術の高度化(①)と、簡易なヒューマンインタフェースの開発(②)を行っています。

- ①産業機械向けの組込み開発において、機能安全性を確保しつつ生産性を向上できるエミュレータの実現
- ②重量物を積載した搬送車等を容易にナビゲートできる簡易インタフェースについての研究開発

## 研究成果発表会のご案内

当研究所では、地域産業振興に貢献すべく、情報技術やメカトロ技術の研究開発に取り組んでおります。その成果を広く業務の高度化・差別化の一助にさせていただくため、下記のとおり、(社)岐阜県工業会「ロボット技術の使い方研究会」と共催で、研究成果発表会を開催します。

基調講演では、産業応用を視野に入れた研究を実施されている名古屋工業大学の佐野明人教授(トヨタ自動車株式会社寄附講座『技と感性の力学的触覚テクノロジー講座』担当教授)に、その成果についてお話いただきます。

ご多忙中のこととは存じますが、是非、ご出席いただきたく、ご案内申し上げます。

1. 日 時：平成21年6月16日(火) 13:30-16:40
2. 場 所：アネックステクノ2 1階 多目的研修室  
(岐阜県各務原市テクノプラザ一丁目21番地)

### 3. 内 容：

- 基調講演  
「触覚テクノロジーの産業応用」  
名古屋工業大学 教授 佐野明人 氏
- 研究成果報告(3件)
- 主要設備など研究所の活用方法
- ポスター/デモ発表

### 4. 参加者：企業、一般(定員60名)

### 5. 参加費：無料

### 6. 申し込み：(締め切り：6月9日(火))

当研究所ホームページ記載の申込方法に従い、FAX、またはメールでお申し込みください。

## 中小企業技術者研修(シーケンス制御課程)のご案内

岐阜県では、中小企業の技術者の方々に、専門的技術開発能力、技術に関する基礎的知識及び専門的知識を習得していただき、中小企業の技術力の向上を支援することを目的として「中小企業技術者研修」を実施しています。当研究所では、その一環として、シーケンス制御技術の基本を中心に、講義と実習により習得する研修を実施します。

是非、この機会を貴社の人材養成の場として、積極的にご活用いただきますようご案内申し上げます。

1. 研修内容：シーケンス制御回路、PLC(シーケンサ)入門
2. 受講対象者：県内に事業所を有する中小企業者またはその従業員の方
3. 定 員：12名(定員6名の研修を2回実施)<sup>\*</sup>
4. 日 程：次の日の内どちらか1日  
・平成21年7月7日(火) 9:00~17:00  
・平成20年7月9日(木) 9:00~17:00
5. 場 所：岐阜県情報技術研究所 2階会議室  
各務原市テクノプラザ一丁目21番地  
アネックス・テクノ2内

### 6. 受講料：1人につき約3,000円前後(教材費込)

<sup>\*</sup>受講者数により変動しますのでご了承下さい。

### 7. 研修内容：

- シーケンス制御回路入門
  - ・シーケンス制御概論 (講義)
  - ・電気の基礎知識 (講義)
  - ・基本回路と実習 (講義+実習)
  - ・使用する電気器具 (講義)
- シーケンス制御回路応用およびPC(シーケンサ)入門
  - ・シーケンス制御回路 (講義)
  - ・リレーシーケンスによる実習 (実習)
  - ・PC(シーケンサ)入門 (講義)
  - ・PC(シーケンサ)実習 (実習)

### 8. 申し込み：(締め切り：6月12日(金)午後5時)

当研究所ホームページ記載の申込方法に従い、FAX、またはメールでお申し込みください。

<sup>\*</sup>受講申込み者数が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。受講の決定については6月19日(金)までにご連絡します。

## サービス・イノベーションシンポジウムのご案内(予告)

サービス産業は、日本経済の7割近くを占める重要な産業です。近年その役割が増大し、他の産業の競争力を左右するまでになってきておりますが、その生産性はものづくり産業と比べ高くはありません。このため、岐阜県では、工学的手法を用いてサービスのイノベーションを図り、地域活性化を目的としたシンポジウムの開催を計画しています。

ご多忙中のこととは存じますが、是非、ご出席いただきたく、ご案内申し上げます。詳細については、後日、当研究所ホームページ等でご案内いたします。

### 1. 日 時：平成21年7月16日(木) 13:30-17:00(予定)

### 2. 場 所：テクノプラザ プラザホール (岐阜県各務原市テクノプラザ一丁目1番地)

### 3. 内 容：

- 事例紹介(3件)
- 特別講演「ものづくりとサービスの共創(仮題)」  
産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター  
副センター長 持丸正明 氏